

FOR EVER MOZART



for ever godard

20世紀への壮大な鎮魂歌。

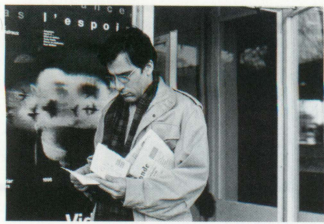
戦火のサラエヴォにむかって、映画監督が、若者演劇集団が、
映画が、旅を始める。

フランス映画社配給
バウ・シリーズ作品

www.bowjapan.com

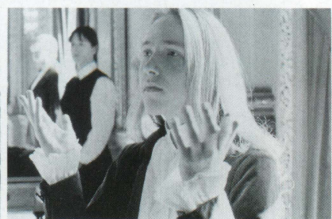


フォーエヴァー・モーツァルト 監督・脚本：ジャン＝リュック・ゴダール 撮影：クリストフ・ポロック 録音：フランソワ・ミュージー
衣裳：マリーナ・ツリアーニ 美術：イヴァン・ニコラス 音楽：ケティル・ビヨルンスタ、デイヴィッド・ダーリング他（THE SEA、ECM1545）、ペー
ーヴェン、モーツァルト（ピアノ協奏曲第27番、K.595） 製作：アラン・サルド、ルート・ヴァルトブルガー 出演：ウィッキーマシカ、マドレーヌ・アサス、
ガリア・ラクロワ、ベランジェール・アロー、フレデリク・ビエロ 他 1996年仏・スイス・独合作、製作＝AVVENTURA FILMS-PERIPHERIA-
VEGA FILMS／ECM RECORDS／FRANCE 2 CINEMA - RHONE - ALPES FILMS - CANAL + - TELEVISION SUISSE
ROMANDE／カラー、ドルビー・ステレオ 共同提供／シネフィル・イマジカ 協賛／TRANS CONTINENTS ©1996 JEAN-LUC GODARD



奇蹟のように美しい映像とサウンドの疾走
他の映画では味わえない凄まじい映画体験
ゴダール90年代劇映画の最高傑作！
映画「宿命のボレロ」はいかに完成するか？

●ゴダールが「愛の世紀」(01)の直前につくった劇映画「フォーエヴァー・モーツァルト」(96)がよいよ日本初公開を迎える。●快活で華麗な美しさにみちた作品で90年代のゴダール劇映画の最高傑作だ。制作時期は大作「映画史」の最終章の完成にむかっていた頃と並行し、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ戦争のさなかだった。●ヴィッキーはスペイン戦争世代の映画監督。マルローの<希望>を現代版に演劇化した<希求>の上演を甥で助手のジェロームと準備しているが、“男爵”と名乗る大物プロデューサーに映画「宿命のボレロ」の演出を乞われる。●しかしヴィッキーの娘カミーユは<希求>にも「宿命のボレロ」にも反対だ。●いまサラエヴォで戦争が起きている、戦争に対して文化的に行動するにはサラエヴォに行って演劇を上演することだと主張し、ミュッセの戯曲<戯れに恋はすまじ>を選んで、彼女自身とジェロームとアラブ人のメイドのジャミラが俳優、演出はヴィッキーと決めて強引に旅に出発する。



●題名の「フォーエヴァー・モーツァルト」(モーツァルトよ永遠に)は、芸術よ永遠に、と同義語だろう。●サラエヴォへの旅の途中でヴィッキーは脱落し、若者たちは捕虜になって爆死する。●ヴィッキーは「宿命のボレロ」の監督を引き受け、海辺での撮影で、主演女優が<ウイ>の一言を言いきったたった1つのカットのために600回を超えるテイクを重ね、死せる若者たちに<戯れに恋はすまじ>の衣装を着せて弔う。●公会堂でモーツァルトの最後のピアノ協奏曲が演奏され、若いモーツァルトがあらわれる…。●冒頭から言葉や画面上の要素がキーワードとなってすさまじい速度で展開する。演技力ゆたかな個性派ぞろいの出演者だが、日本でなじみの薄い顔ぶれなのではじめ人物関係をとらえるのにとまどうかもしれない。●しかし、細部まで美の極致をこらした映像と、全編で異様な力をもつサウンドがストーリーをぐいぐい牽引して、爽やかな感動に結晶する。

フォーエヴァー・モーツァルト

FOR EVER MOZART



フランス映画社配給
BOW パウ・シリーズ作品

www.bowjapan.com

監督・脚本：ジャン＝リュック・ゴダール 撮影：クリストフ・ボロック 録音：フランソワ・ミュージー 衣裳：マリーナ・ツリアーニ 美術：イヴァン・ニクラス 音楽：ケティル・ピヨルンスタ、デイヴィッド・ダーリング他 (THE SEA, ECM1545)、ペートーヴェン、モーツァルト(ピアノ協奏曲第27番、K.595) 製作：アラン・サルド、ルート・ヴァルトブルガー 出演：ヴィッキー・メシカ、マドレーヌ・アサス、ガリア・ラクロワ、ベランジェール・アロー、フレデリック・ピエロ 他 1996年仏・スイス・独合作、製作＝AVVENTURA FILMS-PERIPHERIA-VEGA FILMS / ECM RECORDS / FRANCE 2 CINEMA - RHONE-ALPES FILMS - CANAL + - TELEVISION N SUISSE ROMANDE / カラー、ドルビー・ステレオ 共同提供 / シネフィル・イマジカ 協賛 / TRANS CONTINENTS ©1996 JEAN-LUC GODARD

[for ever godard] 京阪神独占連続ロードショー！

【ウィークエンド】 8/24(土)～9/6(金) (連日 12:40/2:45/4:50/6:55)
【フォーエヴァー・モーツァルト】 9/7(土)～13(金) (連日 12:15/2:00/3:45/5:30/7:15)
【JLG/自画像】 (同時上映・短編「フレディ・ピアッシュへの手紙」)
8/24(土)～9/6(金) (連日 朝11:15/夜8:50) 2回上映 9/7(土)～13(金) (連日 夜8:50) 1回のみ上映

前売り3回券 (3900円)
好評絶賛発売中！
※劇場窓口のみ特製ポスター付き

ホワイティ梅田、泉の広場M-10右上がる東へ5分

劇町ミュージアムスクエア
TEL.06-6361-0088 www.oms.gr.jp